

## 講師紹介

※一部の講師は交渉中のため未掲載

観光庁観光産業課観光人材政策室 参事官

### 田村 寿浩氏

- ◆現在担当業務：観光人材育成・宿泊業の生産性向上等
- ◆これまでの担当業務歴：1993年文部省(当時)入省。文化庁国際課国際文化交流室長、内閣官房オリパラ事務局参事官等を歴任。2017年7月より現職

観光庁 MICE推進担当参事官

### 井上 学氏

- ◆現在担当業務：MICE誘致の促進等
- ◆これまでの担当業務歴：1991年通商産業省(当時)入省。在香港日本国総領事館領事、経済産業省商務情報政策局博覧会推進室長等を歴任。2017年4月より現職。

(独)国際観光振興機構(JNTO)  
MICEプロモーション部 次長

### 大崎 慶司氏

- ◆現在担当業務：MICE の誘致支援
- ◆これまでの担当業務歴：1993年よりインバウンド事業担当、MICE(特にM/I)関連多数

(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB)  
経営部長

### 岡崎 三奈氏

(株)横浜国際平和会議場 総務部経営企画課長

### 佐藤 利幸氏

- ◆現在担当業務：経営企画全般、「パシフィック横浜ノース」開業準備業務等
  - ◆これまでの担当業務歴：営業、施設管理、総務業務等。2010～2011年度観光庁出向
- ※「パシフィック横浜ノース」は、横浜市が新たにPFIで整備を進めるMICE施設。現パシフィコの隣接地で建設が進んでおり、(株)横浜国際平和会議場がコンセッション方式で運営者となる予定

横浜商科大学 副学長  
横浜商科大学商学部観光マネジメント学科 教授

### 羽田 耕治氏

- ◆現在担当業務：観光地計画策定・観光地域づくりに関する調査・研究
- ◆これまでの担当業務歴：地域の観光振興計画策定・産業観光振興に関する調査・研究

横浜市文化観光局 観光MICE振興部長

### 雨宮 勝氏

- ◆現在担当業務：横浜市の観光・MICE施策の推進
- ◆これまでの担当業務歴：2002FIFAワールドカップ、横浜開港150周年記念事業等

(公財)日本交通公社観光政策研究部 主任研究員

### 守屋 邦彦氏

- ◆現在担当業務：都市・地域のインバウンド・MICE振興関連調査・研究
- ◆これまでの担当業務歴：ユニークベニュー施設における受入環境整備のニーズ調査、展示会産業活性化に向けた国内外大規模展示会場運営実態に係る調査

(株)JTB 法人事業本部 事業推進部  
コミュニケーション事業推進担当部長

### 坂東 眞知子氏

- ◆現在担当業務：JTBグループ全社のMICE推進
- ◆これまでの担当業務歴：全国各地で開催されるMICEの企画・運営業務、観光庁MICE国際競争力強化委員会・経済波及効果算出に関する小委員会委員、(一社)日本コンgres・コンベンション・ビューロー企画委員、MPI JAPAN CHAPTER教育委員会副委員長等

(株)JTB横浜支店 観光戦略推進部長

### 萩野 隆二氏

- ◆現在担当業務：各地域の観光活性化
- ◆これまでの担当業務歴：旅行業事業、地方創生・観光地域活性化関連の戦略策定支援業務

## コーディネーター

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科  
教授

### 中村 純子氏 (第1回・3回担当)

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科  
教授

### 総田 はるみ氏 (第5回・6回担当)

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科  
特任講師

### 秋山 友志氏 (第2回・4回担当)

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科  
特任教授

### 大野 正人氏 (第2回・3回・4回担当)

横浜商科大学商学部観光マネジメント学科  
准教授

### 竹田 育広氏 (第4回・5回担当)

横浜商科大学 副学長  
横浜商科大学商学部観光マネジメント学科 教授

### 羽田 耕治氏 (第1回・5回・6回担当)

## 本講座の背景と狙い

### 背景 観光立国に有用なMICEプレイヤーの育成

2017年の訪日外国人旅行者は、2,869万1千人(消費額4兆4,161億円)となり、いずれも過去最高でしたが、政府が目指す2020年4,000万人(消費額8兆円)、2030年6,000万人(消費額15兆円)の達成は決して容易ではありません。

この実現には、一般観光需要の閑散期に開催でき、消費単価も(費用負担者が「消費者個人」だけではなく「組織」も含まれることが多い)相対的に高いとされる「MICE」は有効です。

こうしたことから国においても観光立国へ向けた政策・施策展開を図る上でMICEの振興、ひいてはMICEプレイヤーの人材育成・強化を重要な柱のひとつに位置づけています。

しかしMICEをビジネスとして捉えたとき、MICE産業そのものの歴史が浅いこともあって、ビジネスに習熟した人材はまだ少ないのが現状です。

### 課題 人材育成システムの確立と人的ネットワーク構築

こうした中で専門的知識の修得については組織内教育システムが必ずしも確立していません。ましてMICEビジネスに重要となる人的ネットワークはなかなか構築・継承しにくいという課題があります。

そこで、本講座はMICEビジネスの経験はあるものの当該業務の従事歴が浅く、関連企業・業種の人的ネットワークも未構築ながら、今後のMICEビジネスの推進に当たって当該企業・業界の中核を担うことが期待されるMICE関連業界人を主として実施します。

### 狙い 「M」および「I」の企画・開催・運営の実践力の養成

本講座で修得を期待できる能力は、MICEビジネスの現場に自らが身を置いた時に発揮できる自己能力の創造・開発力、そしてMICEビジネスの中でも「M」および「I」の企画・開催・運営に必要とされる実践力です。



国土交通省観光庁事業

ー産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業ー

# MICEビジネス 中核人材育成講座 受講者募集

M eeting

I ncentive tour

C onvention

E xhibition&Event



講座受託・実施 横浜商科大学



## ■ 開講目的

今後のMICEビジネス展開に当たって、「中核」として担っていくことができる人材の育成。そして、MICE関連業務に携わる方々の人的ネットワークづくり

## ■ 受講対象

主として、現在、MICE関連産業・ビジネスに従事している方

(注)1:「現在、観光ホスピタリティ産業に従事していて、今後MICE関連業務への就業を志望している方」も受講可

(注)2: 地域の観光協会・観光コンベンションビューロースタッフの方も歓迎

(注)3: 原則として、カリキュラムの全日程に参加可能な方

## ■ 受講料 無料

(注)ただし会場までの交通費等は受講者自身の負担

## ■ 講座開催期間

2018年10月22日(月)～11月30日(金) (全6回)

## ■ 講座開催場所

ホテル横浜キャメロットジャパン(第1回、2回、3回)

神奈川県内観光文化施設等(一条恵観山荘(鎌倉、予定)／第4回、三菱みなとみらい技術館(横浜、みなとみらい、予定)／第5回)

横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ(第6回)

## ■ 募集定員 20名

(注)基本、「先着順」としますが、上記受講要件により受講者選考を実施し、要件に該当しない方は受講できません。予めご了承願います。

## ■ お問い合わせ

横浜商科大学 学術・地域連携課 観光人材育成事業担当

〒230-8577 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾4-11-1

TEL:045-583-9057 FAX:045-584-4870

E-mail:planning@mice-shodai.org

### お申し込み方法

下記WEBサイトの応募フォームへアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。

<https://mice-shodai.org>



### お申し込み締め切り

2018年9月20日(木)

受講の可否に関しては10月2日(火)までにメールにてご連絡します。

(注)お預かりした個人情報、本講座に関わる連絡やご案内にのみ使用いたします。

※お申し込み後、受付完了等のメッセージをメールにてお送りいたします(数日かかる場合があります)。

## ■ プログラムの構成

回数	開講日・開始時間 (終了予定時間)	講義タイトル	講師(予定)	概要	受講方法	会場
第1回	10月22日(月) 13:30 (17:00)	①観光産業の中核人材育成と国の政策 ②MICE産業及びビジネスの特性と事業構造 ③わが国および海外先進国におけるMICEの現状と振興に関わる政策 ④横浜市におけるMICEの現状と振興に関わる政策	①観光庁観光産業課観光人材政策室 参事官 田村寿浩氏 ②横浜商科大学商学部観光マネジメント学科 教授 羽田耕治氏 ③観光庁 MICE推進担当参事官 井上孝氏(予定) ④横浜市文化観光局 観光MICE振興部長 雨宮勝氏	①観光産業の中核人材育成に関わる国の政策 ②MICE産業・ビジネスの特性、インバウンドとMICE ③わが国のMICEの現状と課題、MICE振興政策等 ④横浜市における国際的なMICE開催・誘致の現状と課題、MICE振興政策等	■座学(+質疑) ①13:30～ ②14:10～ ③15:00～ ④16:00～	ホテル横浜 キャメロット ジャパン
第2回	10月26日(金) 13:30 (17:10)	①MICEビジネスの流れ ②MICEビジネスと求められる人材 ③観光産業の生産性とMICE産業	①(独)国際観光振興機構(JNTO) MICEプロモーション部 次長 大崎慶司氏 ②交渉中 ③(公財)日本交通公社観光政策研究部 主任研究員 守屋邦彦氏	①MICEの企画・誘致・開催の流れ ②MICEビジネスの中核プレイヤーに求められる資質・能力・資格等 ③観光産業の生産性の問題の所在とインバウンド及びMICE	■座学(+質疑) ①13:30～ ②14:50～ ③16:00～	ホテル横浜 キャメロット ジャパン
第3回	11月5日(月) 13:30 (17:10)	①MICEにおけるCVBの役割と活用法 ②旅行会社からみたMICE関連の課題-「M」「I」を中心に	①(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB) 経営部長 岡崎三奈氏 ②(株)JTБ 法人事業本部 事業推進部 コミュニケーション事業推進担当部長 坂東真知子氏	①MICEにおけるCVBの役割、関連事業者からみたCVB活用方策 ②旅行会社からみた企業課題ソリューションとしての「M」「I」の企画・実施と課題	■座学(+質疑) ①13:30～ ②14:50～ ■ワークショップ 旅行会社から提起された課題の解決方策(16:00～)	ホテル横浜 キャメロット ジャパン
第4回	11月9日(金) 13:00 (17:10)	①会議展示施設からみたMICE関連の課題-「M」「I」を中心に ②ユニークベニューの活用とインセンティブツアー企画	①(株)横浜国際平和会議場 総務部経営企画課長 佐藤利幸氏 ②(株)JTБ横浜支店 観光戦略推進部長 萩野隆二氏	①会議展示施設からみたMICE関連の課題-国際レベルの「M」「I」を中心に ②ユニークベニューの活用に関する課題とインセンティブツアーの要諦	■座学(+質疑) ①13:00～ ■施設視察 14:00～ ■座学(+質疑) ②15:10～ ■ワークショップ&プレゼンテーション 16:00～	国指定 重要文化財 「一条恵観山 荘」 (鎌倉、予定)
第5回	11月15日(木) 13:00 (17:00)	「M」「I」主催者における「M」「I」企画・開催に関わる現状と課題、関連組織への要望	①交渉中 ②交渉中	①②国際的な「M」「I」主催者からみた「M」「I」企画・開催の現状と今後及び関連事業者への要望	■座学(+質疑) ①13:00～ ■施設視察 14:30～ ■座学(+質疑) ②15:50～	三菱みなと みらい技術館 (横浜、みなと みらい、予定)
第6回	11月30日(金) 13:30 (16:30)	「M」または「I」企画プレゼンテーション	・(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB) 経営部長 岡崎三奈氏 ・横浜商科大学商学部観光マネジメント学科 教授 羽田耕治氏	・「事前課題」に対応したMICEビジネスソリューション方策の発表	■プレゼンテーション ■総評	横浜ベイシェ ラトンホテル &タワーズ

※掲載情報は随時更新されます。WEBサイトをご確認ください。

